



アドバイスをくれた河合真理子さん(右)と河合奈緒美さん(左)と看板ウサギのぶーちゃん

花をもらうのはうれしいですよね。
でも、花瓶もないし、どうやって生けたらいいかわからない。生けてもすぐに枯れてしまつて…こんな経験ありませんか？
ここでは、花をもらったらずぐにやってほしい「水揚げ」の方法や、花を生けるときのアドバイスを、花のプロである花屋さんにお聞きしました。

花を飾る
長く楽しむ
ために



ブーケを作る

1.大きな花を真ん中にして色合いを見ながらブーケを作る。2.花瓶に合わせてちょうどいい長さで切る。3.輪ゴムで止めて、生ける。輪ゴムで止めたままなので崩れない。



水揚げ

茎を少し切り、新しい切り口にすると水を吸い上げる。もし、花に元気がない場合は、深めの容器に水を張り、その中で茎を斜めに切る。



花瓶に生ける前に

花瓶がなくても



ハンカチで飾る

ハンカチの真ん中にコーヒーなどの空きプラスチック容器を置き、輪ゴムで容器に巻きつける。ハンカチの端と端を結んだら、お洒落な花瓶に変身。ペットボトルでも大丈夫。



ドライフラワーにする

ピークを過ぎた花は、ひもなどで縛って、風通しのよい日陰につるしておく。花を最後まで楽しめる。



お皿に生ける

口の広いお皿は花だけ浮かべたり、柔らかい茎なら曲げて生けたりしてみてもいい。

マグカップに生ける

マグカップと同じくらいの丈に茎を切り、生ける。お気に入りのマグカップもすてきな花瓶に早変わり。

